



伝統的町並みの保存について
(小保・榎津地区)、
ふくおか・まごころ駐車場(パー
キングパーミット)制度について
箴島かおる 議員

問 小保・榎津の町並みは、本市にとって基幹産業である木工業の母胎をなした歴史的にも文化的にも貴重な町並みであるが、その文化的価値の保存が危機に瀕している。そこで国の指定する「伝統的建造物群保存地区」の指定を目指すことはできないか伺いたい。

答 小保・榎津の町並みの歴史的文化的価値は認識しており、21年度から五カ年計画でハード、ソフトの両面から取り組みを進めている。「伝統的建造物群保存地区」については、少しずつ条件整備を行いながら対応していきたい。指定に向かって努力する値打ちのあるところだと思っている。

問 障害者や高齢者などのための駐車場利用制度を県は「ふくおか・まごころ駐車場制度」として発足させ、本市も県と協定して駐車場の提供を行っているが、利用証の申請及び交付の窓口を本市にも設置できないか伺いたい。

答 「ふくおか・まごころ駐車場制度」は、本市に現在利用可能施設34施設を用意しており、本市としても、積極的に推進することになっている。申請窓口については、県としても窓口拡大について検討中との回答があり、県の指示に従っていきたい。



議会と行政Ⅱ
永島 守 議員

問 市長の任期は残り1年。三選出馬するか伺いたい。

答 山積する課題処理と24年度予算執行に没頭しており今、考える余裕はない。

問 今後の大川市がどうあるべきか、また、どのような大川市になってほしいか伺いたい。

答 マスタープランという、市、議会を超えたまちづくりの一種の憲法に則って進めたい。

問 市長と県議は政治や行政上のやり取りがないと聞く。市長は県議とどのような関係をもって協力や協議を重ねているのか伺いたい。

答 私はこれまで何回か農政関係で同行いただいたこともある。県政の一つの窓口のため連携を取りこれからもやっていきたい。

問 県議は無投票による不戦勝政治家で市長も2期目は不戦勝で地位を得た。身近な所で過保護に育てられた為か心を開かず、更に議会軽視が見受けられることについて伺いたい。

答 そのような印象は不徳の致す所であり、反省し指摘いただいたことを心の糧にしたい。

問 再度の不戦勝は絶対に許さない。我々は醜い選挙を経て議会へ来た。市長は選挙をなめたらいけない。そのような態度に対して、私は貴方に怒りさえ覚える。答弁は求めない。

議会を傍聴しませんか！

次の市議会定例会は、開会日を9月3日(月)に、一般質問を9月6日(木)、7日(金)に予定しています。みなさまの傍聴をお待ちしております。

インターネットによる議会中継も行います。

ホームページアドレス <http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

委員会審査も委員長の許可を得て傍聴できます。

なお、議会の日程は変更になることもありますので、詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。(TEL 85-5622 直通)

大川市議会

検索